

# いるかの空中散歩

第 87 号  
天草エアライン  
客室乗務員発行  
2008/03/01

## C/A坂口が行く！あなたのまち ～福岡編～



このコーナーはC/Aが各就航地へ行き、あなたのまちの観光等を毎月シリーズでお届けしていきます。お楽しみに  
また、「あなたのまちの」を紹介して欲しい！」といったお客様のお声も心よりお待ちしております。( ^ - ^ )



太宰府天満宮

3月。受験シーズンも一段落し、めでたくご卒業を迎えられる方も多いかと思ひます。毎年、合格祈願の学生など多くの参拝者が訪れる場所が今回ご紹介する福岡県太宰府市にある太宰府天満宮です。  
実は私、学生時代太宰府市内に住んでおり休日にはよく友人と天満宮に出かけておりました...といっても目的は天満宮ではなく天満宮に行きつくまでに立ち寄り梅ヶ枝餅屋だったのですが...( ^ - ^ )  
太宰府市を離れて3年が経った今、なんだか第2の故郷に帰るような気持ちでイルカ飛行機にとび乗り地下鉄、西鉄電車を乗り継いで天満宮へ向いました。

さて、太宰府天満宮といえば学問の神様、菅原道真公を祀る天満宮の総本山といわれています。道真公は845年に生まれ、なんと5歳で和歌を詠み、その後も驚異的な文学の習得ぶりに周囲の人々からは神童と呼ばれていたそうです。讃岐守という地方官に任命された際には人徳ぶりを発揮し天皇からの信頼は大変厚かったといわれています。しかし、出世する道真公を妬んでいた藤原時平一門と公卿たちによって道真公は無実の罪をきせられ大宰府へ左遷されることに。左遷後、道真公は国家の平和と天皇家の安泰を祈る謹慎の日々を過ごし、903年この世を去りました。

\*史跡や当時の役所を意味する場合『大宰府』という字を使います。



太宰府名物！梅ヶ枝餅



飛梅

『航空安全御守』飛梅伝説にちなんで販売されています。



太鼓橋

皆様は飛梅伝説をご存知ですか？  
道真公が都から大宰府へご出発の時、愛すべき御庭の梅に想いを残し『こちふかばにほひおこせよ 梅の花 あるじなしとて 春な忘れそ』(意味:梅よ春風が吹いたらいい匂いを送っておくれ。主がいなくても春を忘れないように)と歌を詠みました。主人を失った梅は道真公を慕うあまりに後を追うようにして大宰府へ一夜にして飛来したといわれています。これが現在、本殿に向って右側にある御神木で「飛梅」と呼ばれ他の6000本の梅に先駆けて春一番に香り高い花をつけます。

太宰府に到着した私は早速、天満宮へと続く一本道を歩きました。道を挟んだ両側には大好きな梅ヶ枝餅屋などたくさんの店が並び、以前と変わらない景色に心が落ち着きました。天満宮の鳥居をくぐると太鼓橋・平橋・太鼓橋の順に3つの橋を渡ります。学生の頃、「この3つの橋は手前から過去・現在・未来を渡る橋だから渡る時は後ろ(過去)を振り返ってはいけないよ」といったジンクスを聞いたことがあり、何でも信じてしまう私はいつも緊張しながらわき目もふらず真面目に前だけを見て渡っていました。手水舎で手と口を清め、いよいよ本殿へ。大勢の参拝者に混じって2拜(礼)2拍手1拜(礼)をし、仕事の技量向上を祈願しました。この時季は梅の見ごろだけあって、平日にも関わらず天満宮は人・人・人!!!飛び交う会話は日本語、英語に韓国語...。国境を越え多くの人を魅了する太宰府天満宮の梅の花は3月中旬までお楽しみ頂けます。ぜひ皆様も足を運ばれてみてはいかがでしょうか？

## ( ^ - ^ ) こどもコーナー ( ^ v ^ )

こたえはひだりしたをみてね

こんげつは、「まちがいがし」にちょうせん !!  
みぎのえとひだりのえをくらべてみると、ぜんぶで5つのまちがいがあつたよ。きみはいくつみつけれられるかな？



## ただ今 機長編 操縦中



皆様はじめまして。パイロットのリーダーを務めさせて頂いています深澤です。機長は安全性・定時性・快適性・経済性の4つの柱で定められた運航方針に従って安全で快適な空の旅を提供しています。

また、コックピットは機長と副操縦士の2人の世界で、客室のC/Aは1人乗務ですので、副操縦士やC/Aから適切なアドバイスを頂けるような良い雰囲気作りが大切で、緊張の中でもリラックスし、時には笑顔が見られるように気をつけています。我が社4人の機長はとても優しい人達ですので、ご搭乗降機の際にはコックピットに手を振ってみてください。今後も皆様と一緒に空の旅をお供したいと思ひます。宜しくお願い致します。



皆様こんにちは。チーフパイロットの占部文和と申します。2001年に入社して副操縦士4年半の修行ののち、2006年4月に機長になりました。

趣味は飛ぶこと、飲むこと、古い車です。お祭り(騒ぎ)も大好きです。天草の地域振興のために少しでもお役に立てるよう、安全運航&快適な空の旅に、邁進してまいります。ちなみに、空港で車をジャッキアップしたり、タイヤを外しているのは私です。(笑)



昭和45年の天高卒業時までの天草で生まれ、その後本州から日本各地に、北海道から世界各国に飛び続け翼を休めに古里へ。

ここではイルカちゃん達と日々空に舞い上がり故郷の空で楽しく戯れています、CAPT(キャプテン)の小松でございます。



天草エアライン機長の増田です。天草を飛び始めて5年半、機長になって半年経ちましたが、日々空を飛ぶことのすばらしさを感じてFlightしています。

お客様への最大のサービスは安全に目的地までお連れすることです。加えて小さなプロペラ機のイルカ号ですので、できるだけ快適に過ごして頂ける様、快適性も常に考え飛ばしております。今後も空飛ぶイルカ共々、よろしくお祈り致します！

## 天草-熊本線割引運賃のお知らせ

【天草 熊本】	3月ご搭乗分よりお求めやすくなります。
往復割引	¥6,800(片道あたり) <b>¥4,500(片道あたり)</b>
天草住民割引	¥4,900(片道) <b>¥3,900(片道)</b>
*天草住民割引をご利用の際は天草住民割引カードが必要です。詳しくは時刻表をご確認ください。	

## 3/23=就航8周年!

3/23で天草エアラインは就航8周年目を迎えます。これを記念し、3月中は皆様のお座席の白いカバーを飛行機型に切り抜いております。また、就航記念日当日にはささやかな機内サービスを計画中です！8周年目も天草エアラインをどうぞ宜しくお願い致します。

